

湘南鎌倉総合病院広報誌



医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

発行／湘南鎌倉総合病院

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1



Vol. 89

2014年
8月号

Shonankamakura General Hospital

しょうなんメール



Contents

2P〈職員紹介〉

・小児科 部長 武田 義隆

4P〈感染予防対策チームより〉

・食中毒について

6P〈院内活動〉

・赤ちゃん集会（同窓会）が行われました

7P〈トピックス〉

・赤ちゃん集会（同窓会）次回予定

・患者さんの声

8P〈病院案内〉

ご自由に
お持ちください

理念

「生命を安心して預けられる病院」

「健康と生活を守る病院」



医師紹介 Doctor introduction 小児科



小児科 部長

武田 義隆
Takeda Yoshitaka

日本小児科学会

日本小児救急医学会

日本小児集中治療研究会

日本周産期新生児学会

日本未熟児新生児学会



自己紹介

4月に小児科に赴任しました武田 義隆です。

生まれは兵庫県で、理学部を卒業後、一般企業に就職し、商品開発・企画、経営企画を経験した後に、徳島大学医学部に進学しました。

徳島は自然豊かで、海も近く、山も近く、川もきれいで、いままで経験したことのないほどの美しさでした。徳島大学進学時点で私はこどももいましたので、徳島の自然と戯れながら、こどもと接する時間をたっぷり取れる生活ができました。

大学卒業後は、湘南鎌倉総合病院で研修を行い、その後小児科医および新生児科医として横浜や東京の病院で勤務させていただきました。

横浜市や東京都の小児・新生児医療体制を経験し、このたび再び湘南鎌倉総合病院にもどってきました。

小児科のご受診をご希望の方へ

小児科

Pediatrics

小児科は午前診察と夕方診察を行っております。

| 受付時間 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 7:30~12:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 16:45~19:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |

※ワクチン接種・乳児健診は完全予約制です。

※お電話は混雑し繋がりにくい場合がございます。予めご了承ください。

小児科・新生児医として

ずいぶんと時間をかけてから医師になりましたが、その分おそらく多くの医師が経験できないことを経験できたと実感しています。

一般企業での経験が、チームワークの重要性をはじめ、将来の小児医療体制をデザインする際におおいに役立っていると感じますし、徳島大学時代のこどもとゆったり戯れた経験が、小児科・新生児科医として『心のゆとり』が絶対的に必要であることを気付かせてくれています。

こどもは成長・発達していく過程にある大切な存在であり、おとなが守っていく必要があります。

そして小児科医は病気を治療するにあたり、こどもの発達を妨げないことを考える必要があります。そのために必要な体制を整えるべく、理想の小児・新生児医療を提供できるよう努力研鑽していきたいと思っています。



地域の小児医療について

多くの病院で小児科が縮小・再編されていますが、湘南/鎌倉地域の医療に携わる先生方との連携を深め、こどもを守っていききたいと思います。

まだまだ湘南鎌倉総合病院の小児科は発展途上にあります。

地域のこどもたちとともにどんどん進化していくつもりです。安全に心ある医療が提供できるよう努力していきます。よろしくお願い致します。

小児科外来



▲ NICU : (Neonatal Intensive Care Unit : 新生児集中治療室)



小児科病棟 プレイルーム

食中毒

Food poisoning

食中毒の心配な季節になりました。

実は、食中毒は1年を通じて発生すると言われており、死亡事例もある怖い病気でもあります。しかし、正しい知識と日頃の対策で簡単に予防できます。これからの季節を健康で過ごせるよう「食中毒の予防」について皆さんも勉強しましょう。

Q1.食中毒って何？

病原体に汚染された食べ物や有毒物質を含んだ食べ物などを誤って口にして引き起こされる、吐き気やおう吐、下痢、腹痛などの急性胃腸炎症状を主とした感染症のこと。



Q2.過去に起きた食中毒の事例は？

<国内>

●1984年 からし蓮根によるボツリヌス食中毒事件
熊本県で製造された からし蓮根真空パックから感染
13都県市にまたがり、患者31人 死亡者9人
蓮根とからし粉からボツリヌス毒素が検出された

●1996年 O157食中毒事件
岡山県、大阪府で発生 感染者14,488人 死亡者8人
→O157が一躍有名になった！

●2000年 雪印黄色ブドウ球菌集団食中毒事件
感染者13,420人→老舗の総合乳業メーカーが
解体・再編を余儀なくされた

<海外>

●2011年 欧州で大規模食中毒
ドイツ、オーストリア、デンマーク、フランス
腸管出血性大腸菌O104 感染者3,222人
溶血性尿毒症症候群（HUS）810人 死亡者39人
かわいれ大根が原因？

1 清潔

食中毒を起こす細菌を
食品につけない

- 消費期限・賞味期限を確認
- 新鮮な食材を選ぶ
- 野菜、肉、魚は別々に保存
- 調理の前後と食事前に
石鹸と流水で手を洗う
- 食材は流水でよく洗う
- 食器、包丁、菜箸、まな板は
洗剤と流水でよく洗う
- 盛りつけ時も菜箸を使う



万一
食中毒症状が
出た場合・・・

Q3.国内の代表的な食中毒の原因菌は？

サルモネラ属菌・腸炎ビブリオ菌・黄色ブドウ球菌
ボツリヌス菌・病原性大腸菌の5つです。



サルモネラ菌

腸炎ビブリオ菌

黄色ブドウ球菌

病原性大腸菌
O157

ボツリヌス菌

Q4.食中毒で起きてくる症状は？

- サルモネラ属菌**：発熱、粘血便、腹痛など
- 腸炎ビブリオ菌**：下痢、腹痛、発熱など
- 黄色ブドウ球菌**：おう吐、下痢、腹痛など
- ボツリヌス菌**：複視、発声障害、嚥下障害
- 病原性大腸菌**：下痢、腹痛、かぜ様症状、血便、激しい腹痛



食中毒予防の 3原則

2 迅速

食中毒を起こす細菌に
増殖する時間を与えない

- 買い物後短時間で自宅に持ち帰る
- 冷凍食品は使う分だけ解凍する
- 食材や室内に放置せず冷蔵庫に入れる
- 残った食品は早く冷えるように小分けする
- 調理後は早めに食べる

3 加熱

食中毒を起こす細菌を
やっつける

- 食品は内部まで充分に加熱する
- 調理器具や布巾は熱湯や
0.1%次亜塩素酸ナトリウム液で殺菌、消毒する

食中毒の症状があったら
速やかにかかりつけ医
に受診しましょう。

脱水の予防

スポーツドリンクなどで
水分・電解質補給をする。
できない場合は点滴で
補液する

おう吐物の処理

処理の前後で石鹸と流水による手洗い
手袋（軍手は不可）とマスク（ガーゼマスクは不可）
おう吐物を大きめの新聞紙や布きれで覆うようにして包み取る
0.1%次亜塩素酸ナトリウム液で消毒
すぐにビニール袋に入れて、口を閉じて破棄する



赤ちゃん集会（同窓会）が行われました！

6階お産センター 松本 智恵

2014年6月29日午後、6階産科外来には、たくさんの赤ちゃん
とママ、パパがやってきてくれました。まだ首が据わってい
ない子、トコトコとフロア内を歩き回る子、やっとおすわりが
できるようになった子などいろいろです。

赤ちゃん同窓会は当院で産まれたこどもと母親、父親が集ま
り、育児不安などを出しあい、子どもを通して友人を広げる
場所として利用していただくことを目的に始めました。

参加者も過去には2組のときもありましたが、現在は50組120
名まで増えました。42回目をむ
かえ、当院で産まれたお子さん
以外でも参加することが出来る
ようになっています。



内容は赤ちゃんと一緒に参加できる、ベビーヨガやベビー
マッサージ、手遊び歌、ベビータッチを入れた実践を行って
います。他にはフルートやバイオリン、チェロ演奏を聞きリラッ
クスしていただいて、ピアノやギターに合わせみんなで合奏を
して楽しんだときもありました。

クリスマスには、Dr.サンタも登場しプレゼントがもらえたり、
ビンゴゲームをして楽しみました。集まった皆さんが笑顔に
なり、子どもたちの成長を私たち湘南鎌倉のスタッフが見守る
ことができる良い機会を与えてもらっています。

今回6月に行われた同窓会では、七夕が近い
こともあり、可愛く素敵なお七夕飾りが出来上がり
ました。ママやパパの願いが込められた短冊も
つくり、七夕の歌をみんなで合奏しました。楽し
いひと時でした。

今後も皆さんからいただいた、
リクエストを参考に企画し継続
していきます。是非いらしてくだ
さい。お待ちしております。



一生懸命作って
お願いごとを短冊へ



次回の赤ちゃん集会（同窓会）は

9月23日（火）祝日 です。

午前：音楽に合わせて体を動かそう（1歳以上） / 午後：ベビーヨガ（1歳未満）を予定しています

●12月23日（火曜日）も予定しています。またサンタが来るかも？

どうぞ皆さんでお誘いあわせの上、ご参加ください。

詳しい日程や、開催場所は開催月の「公開医学講座」チラシにてご案内いたします。

「公開医学講座」チラシの発行は前月の最終月曜日です。

当院のホームページでも公開医学講座の内容はご確認いただけます（更新はチラシ発行と同日です）。



患者さんの声

1階エスカレーター正面にご意見の投書箱があります。今回、寄せられたご意見をご紹介します。また投書箱横の掲示板にて改善や投書の回答をさせていただいております。ご興味のある方は、掲示板をご覧ください。

Q トイレの洗浄ノズルに大便がついたまま掃除されことなく放置されている。床も尿が漏れてびしょびしょ。清掃や管理についてどうなっているのか。

（病棟患者さんよりご意見）



ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

清掃は1日に数回点検を行っています。外来も病棟も清掃巡回時以外は汚れに気付いた職員や、患者さんにお声かけ頂いた職員が、院内清掃業者へ連絡し臨時の清掃を依頼しています。

トイレの汚れを発見されましたら、お近くの職員までお声かけをお願いします。（院内清掃業者・感染予防対策室）

A



Q パジャマに小物を入れるポケットを付けてほしい。

検査や病棟などで横になったときや、転倒された際に患者さんの身体を誤って傷つけないため、ポケットのついていないパジャマを選んでいきます。

ご理解とご協力をお願い致します。（総務課より）

A

